

タル各種ノ模範定款ヲ參考スヘシ

(一) 有限責任何々家禽購買販賣組合定款

第一章 總則

第一條 本組合ハ左ノ事業ヲ營ムヲ以テ目的トス

一 種禽、種卵及養禽ニ必要ナル物ヲ購買シテ之ヲ組合員ニ賣却スルコト

二 組合員ノ委託ヲ受ケ其ノ生産シタル家禽、卵及養禽副産物ヲ販賣スルコト

第二條 本組合ハ有限責任何々家禽購買販賣組合ト稱ス

第三條 本組合ノ組織ハ有限責任トス

第四條 本組合ノ區域ハ何縣何郡何村、何村及何村トス

第五條 本組合ノ事務所ハ之ヲ何縣何郡何村何番地ニ置ク

第六條 組合員タル者ハ本組合ノ區域何ニ住スル年齢十五歳以上ノ男子又ハ女子ニシ

テ養禽ヲ爲ス者ニ限ル

第七條 組合員ハ本組合ト同一ノ目的ヲ有スル他ノ組合ニ加入スルコトヲ得ス

第八條 組合員ノ持分ハ左ノ標準ニ依リ之ヲ定ム

一 出資額ニ相當スル財産ニ對シテハ出資額ニ應シ算定ス

二 準備金ニ對シテハ拂込済出資累計額ニ應シ年度毎ニ之ヲ算定加算ス

三 特別積立金ニ對シテハ組合ヨリ購買シ及組合ニ委託シテ販賣シタル物品ノ價格

ヲ合計シタル金額ニ應シ年度毎ニ之ヲ算定加算ス

組合ニ損失アリタル時ハ之ヲ填補シタル組合財産ノ科目ニ對スル前年度未ニ於ケル

持分ニ按分シテ控除シ持分ヲ算定ス第十六條第二項ニ依リ特別積立金ヲ設備費ノ償

却又ハ臨時ノ支出ニ使用シタル場合ニ於テ亦同シ

組合財産カ出資額ヨリ減少シタルトキハ出資口數ニ應シ持分ヲ算定ス

第二章 出資及準備金

第九條 出資一口ノ金額ハ金五圓トス

第十條 出資第一回拂込金額ハ一口ニ付金五十錢トス

第十一條 第一回拂込後ハ剩餘金ヨリ拂込ニ充ツルモノノ外組合員ハ出資各口ニ付毎

有限責任何々家禽購買販賣組合定款

年一月末及七月末迄ニ各金十錢以上ヲ拂込ムコトヲ要ス

第十二條 産業組合法第十五條第二項第三號ノ事項ニ付テハ毎年七月三十一日迄ニ一回ニ取纏メテ記載ヲ爲スモノトス

第十三條 組合員其ノ出資ノ拂込ヲ怠リタルトキハ期日後一日ニ付其ノ拂込ムヘキ金額ノ百分ノ一ニ當ル過怠金ヲ徴收ス

第十四條 準備金ノ額ハ出資總額ト同額トシ其ノ額ニ達スル迄每事業年度ノ剩餘金三分ノ一以上ヲ積立ツルモノトス

第十五條 加入金、過怠金及第六十條ニ依リ一部ノ拂戻ヲ爲シタル持分ノ剩餘ハ之ヲ準備金ニ繰入ル、モノトス

第十六條 剩餘金ヨリ準備金ニ積立ツヘキ金額ヲ控除シタル剩餘ノ少クトモ二分ノ一ハ特別積立金トシテ之ヲ積立ツルモノトス

特別積立金ハ損失填補又ハ組合ノ事業ニ必要ナル設備費ノ償却ニ充ツルモノトス但シ總會ノ決議ニ依リ事業資金ノ融通其ノ他ニ之ヲ利用シ又ハ臨時ノ支出ニ之ヲ使用

スルコトヲ得

剩餘金ヨリ準備金、特別積立金ヲ控除シテ尙殘餘アルトキハ之ヲ配當金ト爲スモノトス

第十七條 準備金ハ總會ノ承認ヲ經タル銀行若ハ一個人ニ預入レ又ハ之ヲ以テ國債證券若ハ總會ノ承認ヲ經タル地方債券ヲ買入レ又ハ總會ノ承認ヲ經テ事業資金ニ融通スルノ外他ニ之ヲ利用スルコトヲ得ス

第三章 組合ノ機關

第十八條 本組合ニ理事三名、監事二名ヲ置ク
理事ハ組合長一名ヲ互選ス

第十九條 理事ノ任期ハ三箇年トシ監事ノ任期ハ二箇年トス但シ再選ヲ妨ケス
補闕選舉ニ依リ就任シタル理事又ハ監事ハ前任者ノ任期ヲ繼承ス

理事及監事ハ任期滿了後ト雖後任者ノ就職スル迄仍其ノ職務ヲ行フモノトス
第二十條 辭任其ノ他ノ事由ニ因リ理事又ハ監事ニ闕員ヲ生シタルトキハ通常總會ヲ

待ツコト能ハサル場合ニ限り臨時總會ニ於テ補闕選舉ヲ爲スモノトス
總會カ理事又ハ監事ノ解任ヲ議決シタルトキハ同時ニ其ノ補闕選舉ヲ爲スコトヲ
要ス

第二十一條 總會ハ通常總會及臨時總會ノ二種トス

通常總會ハ毎年一回一月之ヲ開ク

臨時總會ハ左ノ場合ニ於テ之ヲ開ク

一 理事カ必要ト認メタルトキ

二 監事カ産業組合法第三十四條ニ依リ必要ト認メタルトキ

三 總組合員五分ノ一以上ヨリ會議ノ目的及招集ノ理由ヲ示シテ請求シタルトキ

第二十二條 總會ノ招集ハ少クトモ五日前ニ書面ヲ以テ組合員ニ之ヲ通知スルコトヲ
要ス

前項ノ通知書ニハ招集者之ニ記名スルコトヲ要ス

第二十三條 總會ハ總組合員ノ半數以上出席スルニ非サレハ開會スルコトヲ得ス若シ

半數ニ充タサルトキハ十日以内ニ更ニ招集シ出席シタル組合員ヲ以テ開會ス

前項ノ場合ニ於ケル決議ハ出席シタル組合員ノ過半數ヲ以テ之ヲ爲ス

理事及監事ノ選任及解任、定款ノ變更、除名、解散及合併ノ決議ハ總組合員半數以上
出席シ其四分ノ三以上ノ同意アルコトヲ要ス

第二十四條 總會ノ議長ハ組合長之ニ當ル組合長事故アルトキハ理事ノ一人之ニ代ル
但シ總會ニ於テ必要ト認ムルトキハ出席組合員中ヨリ之ヲ互選スルコトヲ得

第二十五條 組合員ハ五人以上ヲ代理シテ議決權ヲ行フコトヲ得

第二十六條 總會ノ決議録ハ理事之ヲ作り議長及監事之ニ記名捺印スルコトヲ要ス

第二十七條 總會ノ議事ニ關スル細則ハ總會ニ於テ之ヲ定ム

第二十八條 理事ノ内一名ハ有給トシ其ノ他ノ理事及監事ハ名譽職トス
理事及監事ハ正當ノ理由ナクシテ解任スルコトヲ得

第二十九條 本組合ニ書記何名ヲ置キ理事之ヲ任免ス
書記ハ理事及監事ノ命ヲ承ケ庶務ニ從事ス

第三十條 理事ハ總會ノ決議ヲ經テ特別ノ技能アル者ヲ協議員ト爲スコトヲ得協議員ハ理事ノ諮問ニ答ヘ又ハ組合ノ事業ニ付理事ニ意見ヲ開陳スルモノトス

第三十一條 本組合ニ世話掛何名ヲ置キ組合員中ヨリ之ヲ委囑ス
世話掛ハ理事ノ指定ニ依リ組合業務ノ執行上必要ナル事務ヲ掌ルモノトス

第四章 事業ノ執行

第三十二條 本組合ノ事業年度ハ毎年一月一日ニ始マリ十二月三十一日ニ終ル

第三十三條 組合ニ餘裕金アルトキハ總會ノ承認ヲ經タル銀行若ハ一個人ニ之ヲ預入ルルモノトス

第三十四條 事業執行ニ關スル細則ハ理事之ヲ定ム
購買ノ部

第三十五條 本組合ニ於テ購買スル物品左ノ如シ

- 一 種禽、種卵
- 二 孵卵及育雛用器具器械、飼禽用器具器械

三 飼料、藥品

四 其ノ他總會ノ決議ヲ經タル物品

第三十六條 組合員ハ理事ノ承諾ヲ經ルニ非サレハ組合外ヨリ前條ノ物品ヲ購買スルコトヲ得ス

第三十七條 理事ハ組合員ノ需要ヲ調査シ又ハ其ノ注文ニ應シ第三十五條ノ物品ヲ便宜購買スルモノトス

第三十八條 組合員ニ賣却スル物品ノ代價ハ市價ヲ標準トシテ理事之ヲ定ム

第三十九條 理事ハ必要アルトキハ時期ヲ指定シテ組合員ニ注文物品ノ見積代金ノ一部ヲ提供セシムルコトヲ得

第四十條 組合員組合ヨリ物品引渡ノ通知ヲ受ケタルトキハ遲滞ナク之ヲ引取ルコトヲ要ス

第四十一條 組合員ハ物品引取ト同時ニ其ノ代金ヲ支拂フコトヲ要ス但シ止ムコトヲ得サル事由アルトキハ六ヶ月ヲ超ヘサル期間代金支拂ノ延期ヲ請求スルコトヲ得

有限責任何々家禽購買販賣組合定款

前項但書ノ場合ニ於テハ百圓ニ付何錢以内ニ於テ理事ノ定メタル利息ヲ附スルモノトス

第四十二條 理事代金支拂ノ延期ヲ承諾スル場合ニ於テ必要アリト認ムルトキハ組合員ヲシテ保證人ヲ立テシムルコトヲ得

販賣ノ部

第四十三條 本組合ニ於テ販賣スル物品ハ家禽、卵、羽毛及糞トス

第四十四條 組合員ハ理事ノ承諾ヲ經ルニ非サレハ組合ニ委託セスシテ前條ノ物品ヲ販賣スルコトヲ得ス

第四十五條 理事ハ組合員カ物品ヲ組合ニ差出スヘキ時期ヲ指定スルコトヲ得

第四十六條 組合カ組合員ヨリ物品ヲ受取りタルトキハ其ノ數量及品等ヲ査定シ理事之ヲ組合員ニ通知スルモノトス

前項ノ査定ノ方法及標準ハ豫メ總會ノ決議ヲ以テ之ヲ定ム

受取物品中品等不良ナルモノハ之ヲ組合員ニ返付ハルコトヲ得

第四十七條 組合員ハ其ノ賣却セムトスル物品ニ付代價又ハ賣却ノ時期ヲ指定スルコトヲ得ス

第四十八條 組合員ハ組合ニ物品ヲ引渡シタル後ハ何時ニテモ代金ノ假渡ヲ請求スル

コトヲ得但シ其ノ額ハ物品時價ノ十分ノ八以内ニ於テ理事之ヲ定ム

前項ノ假渡金ニ對シテハ百圓ニ付何錢以内ニ於テ理事ノ定メタル日步ヲ支拂フコトヲ要ス

第四十九條 本組合ハ組合員ニ拂渡スヘキ物品ノ代金ニ付總會ノ定メタル歩合金ヲ收納ス

第五十條 販賣シタル物品ノ代金ハ組合ニ於テ現金ヲ受取りタルト否トニ拘ハラズ毎年六月末及十二月末ノ二期ニ分チ各品等ニ付之ヲ計算シ組合員カ委託シタル物品ノ數量ニ應シテ之ヲ配分スルモノトス

假渡ヲ受ケタル組合員ニ付テハ前項ノ場合ニ於テ差引計算ヲ爲スモノトス

第五十一條 物品受取當期中ニ賣却スルコト能ハサリシ物品ニ付テハ其ノ後ニ賣却シ

有限責任何々家禽購買販賣組合定款

タル同品等物品ノ代金中ヨリ先ツ其ノ代金ヲ配分スルモノトス

第五十二條 物品受取後ノ危険ハ組合ノ負擔トス

第五章 剰餘金所分及損失填補

第五十三條 剰餘金ハ準備金及特別積立金ニ積立ツヘキ金額ヲ控除シタル後ニ有サレハ之ヲ組合員ニ配當スルコトヲ得ス

前項ノ配當ハ其ノ年度ニ於テ組合ヨリ購買シ及組合ニ委託シテ販賣シタル物品ノ價格ヲ合計シタル金額ニ應シテ之ヲ爲スモノトス

第五十四條 損失ノ填補ハ先ツ特別積立金ヲ以テシ次ニ準備金ヲ以テス

第六章 加入及脱退

第五十五條 新ニ組合員タラムトスル者ハ毎年十二月中ニ申込書ニ加入金二十錢ヲ添ヘ理事ニ差出スコトヲ要ス

理事前項ノ申込ヲ承諾シタルトキハ其ノ旨加入者ニ通知シ出資第一回ノ拂込ヲ爲サシメタル後組合員名簿ニ記載ヲ爲スコトヲ要ス

第五十六條 組合員其ノ持分ヲ讓渡サムトスルトキハ理事ノ承諾ヲ經ルコトヲ要ス

持分ノ讓受人組合員ニ非サル者ナルトキハ加入金及出資ノ拂込ヲ爲サシメサルノ外前條ノ規定ヲ準用ス

第五十七條 組合員脱退セムトスルトキハ少クトモ其ノ事業年度末六箇月前ニ其ノ旨理事ニ豫告スルコトヲ要ス

第五十八條 死亡ニ因リ脱退シタル組合員ノ相續人カ直ニ加入ノ手續ヲ爲シタルトキ

ハ組合ハ被相續人ニ對スル持分ノ拂戻計算ヲ爲サシテ之ヲ被相續人ト同一ノ權利ヲ有シ義務ヲ負フモノト看做ス此ノ場合ニ於テハ加入金ヲ差出スコトヲ要セス

第五十九條 組合員左ノ事由ノ一ニ當ルトキハ總會ノ決議ニ依リ之ヲ除名ス

一 出資ノ拂込又ハ購買物品ノ代金ノ支拂ヲ怠リ期限後一箇月以内ニ其ノ義務ヲ履行セザルトキ

二 組合員ヨリ購買シタル物品ヲ轉賣シタルトキ

三 自己ノ生産シタルモノニ非サル物品ノ販賣ヲ委託シタルトキ

有限責任何々家畜購買販賣組合定款

有限責任何々家畜購買販賣組合定款

四 第三十六條又ハ第四十四條ノ規定ニ違背シ物品ヲ購買又ハ販賣シタルトキ

五 組合ノ事業ヲ妨クル所爲アリタルトキ

六 犯罪其ノ他ノ所爲ニ依リ信用ヲ失ヒタルトキ

第六十條 組合員脱退ノ場合ニ於ケル持分ノ拂戻ハ其ノ拂込濟出資額ニ止マルモノト

ス但シ死亡、禁治産其ノ他總會ニ於テ止ムコトヲ得サルモノト認メタル事由ニ因リ

脱退シタル組合員ニハ持分ノ全部ヲ拂戻スモノトス

除名若ハ轉住ノ爲又ハ死亡ノ爲脱退シタル組合員ニ拂戻スヘキ持分ハ脱退當時ノ財

産ニ依リ之ヲ定ム此ノ場合ニ於ケル轉住又ハ死亡ノ爲脱退シタル組合員ニ對シテハ

拂込濟出資額及前年度末ニ於ケル準備金及特別積立金ニ對スル持分ニ相當スル金額

ヲ拂戻スモノトス但シ第五十八條ノ場合ニ於テハ此ノ限ニ在ラス

第七章 組合ノ解散

第六十一條 本組合解散シタルトキハ理事其ノ清算人ト爲ル

第八章 附則

理	理	理	監
事	事	事	事
何	何	何	何
某	某	某	某

第六十二條 本組合設立當時ノ理事及監事ヲ定ムルコト左ノ如シ但シ第一回通常總會ニ於テ之ヲ改選ス

增補

理事監事ノ任期ニ關スル件 産業組合ノ名稱ニ關スル件

産業組合ニ關スル通牒

○理事監事ノ任期ニ關スル件

明治四十一年四月十四日
農商務次官通牒農發第七二號

産業組合法ノ理事監事ノ任期ニ付テハ法律ニ於テ一定ノ期間ヲ示スト共ニ定款ヲ以テ例外ノ規定ヲ爲シ得ルコトト相成居候ヘ共濫リニ理事監事ノ任期ヲ延長スルハ法律カ任期ヲ定メシムル趣旨ニ違反スルノミナラス事業經營上諸種ノ弊害ヲ醸スノ虞ナシトセサルニ付爾後理事ニ付テハ六ヶ年監事ニ付テハ三ヶ年ヲ超エサル範圍内ニ於テ其必要ニ應シ適當ノ任期ヲ定メシムル機御取計相成度尤特別ノ事情有之萬止ムヲ得サル場告ニ於テハ以上ノ期間以上ニ於テ適當ノ任期ヲ定メシメ差支無之候條右ノ標準ニ依リ御取扱相成度此段及通牒候也

○産業組合ノ名稱ニ關スル件

明治四十一年六月十三日
農務局長通牒農發第一一三一五號

産業組合ノ名稱中其ノ目的ヲ示スヘキ文字トシテハ産業組合法第一條括弧中ノ文字ヲ用キルコトヲ要シ其間ニ何等文字ノ挿入ヲ許サル儀ニ有之候條御了知相成度尙從來ノ組合ニシテ右ニ反スル名稱ヲ附スルモノハ時期ヲ見計ヒ變更方御取計相成度依命此段及通牒候也

追テ兼營ノ組合ニ付テハ何々信用購買販賣生産組合トシ中間ニ挿入シタル組合ノ文字ハ除クヘキモノニ候條爲念申添候也

○産業組合監督上注意方通牒ノ件

明治四十一年六月十七日
農商務次官通牒農發第七一六三號

近來信用組合ニ於テ組合員外ノ者ニ貸付ヲ爲シ購買組合ニ於テ組合員外ノ者ニ物品ヲ賣却シ生産組合ニ於テ組合員ノ生産シタル物ニアラサル物ニ加工シ若ハ組合員外ノ者ニ物品ノ使用ヲ爲サシメ販賣組合ニ於テ組合員ノ生産シタル物ニ非サル物ノ販賣ヲ爲ス等ノ事皆聞々有之哉ニ承知致候處右ハ獨リ法律ニ違反スル不都合ノ行爲タ

産業組合監督上注意方通牒ノ件

産業組合力蠶業製造ヲ爲ス件

ルニ止ラヌ善良ナル效果ヲ奏セル他ノ産業組合ノ發達上阻害ヲ來スコトニモ相成國家産業獎勵上尠カラサル支障ニ有之候條右等ノ如キ不都合無之様平常充分御監督相成不得止場合ニ於テハ産業組合法第六十條及第六十一條ニ依リ適當ナル處置相成様致度此段依命及通牒候也

○産業組合力蠶種製造ヲ爲ス件

明治四十一年六月二十三日
農務局長通牒農受第二七〇七號

蠶病豫防法ニ就テハ自ラ蠶兒ノ飼育ヲ爲サス全然他人ヨリ讓受ケタル繭ノミヲ以テ蠶種ヲ製造スルモノハ之ヲ蠶種製造者ト認メサルコトニ省議決定相成居リ隨テ産業組合力蠶種ノ製造行爲ヲ爲スハ蠶種製造者タル組合員ニ代ツテ其ノ生産シタル繭ニ加工スル場合ノミニシテ總テノ場合ニ於テ組合自ラ蠶種製造者タルコト能ハサル義ニ有之候處從來蠶種製造者タリシ組合員力往々産業組合ヲシテ蠶種製造ノ届出ヲ爲サシメ其ノ實ニ於テ組合員力蠶種ヲ製造シ以テ脱税ノ手段ニ供スル向モ有之候哉ニ

及聞候條右様ノ義無之様豫メ當業者へ御注意相成度此段及通牒候也

○産業組合ノ名稱ニ關シ再度通牒ノ件

明治四十一年七月三日
農務局長通牒農發第一六七號

六月十三日附農發第一一三二五號ヲ以テ産業組合ノ名稱中其ノ目的ヲ示スヘキ文字ノ用例ニ付通牒致置候處追テ書ノ兼營組合ニ於テモ勿論中間何等ノ文字ヲモ挿入スル能ハサル義ニ有之從テ「無限責任大川購買兼(及、併ニ)販賣組合」有限責任大川毛筆販賣及原料購買組合」等ノ如キ圈點ノ分ハ挿入シ得サル義ニ有之候へ共之ニ反シ「大川有限責任毛筆販賣購買組合」「無限責任大川信用販賣組合」又ハ「有限責任信用生産組合大川社」ト云フカ如ク「有限責任ナル文字ノ前後若クハ「何々組合」ナル文字ノ下ニ特種ノ名稱ヲ示スヘキ文字ヲ挿入スルハ支障無之義ニ有之候處該通牒ニ對シ往々質議ノ向モ有之候條爲念此段及通牒候也

○産業組合ノ事務所ヲ組合ノ區域外ニ設置スル件

産業組合ノ名稱ニ關シ再度通牒ノ件

産業組合ノ事務所ヲ組合ノ區域外ニ設置スルノ件 肥料ノ購買組合ニ關スル件

明治四十一年二月三日
農受第一一三二號農務局長回答(京都府伺出)

一月三十一日付商第一九七號ヲ付テ御照會ノ趣了承右産業組合ノ事務所ハ可成其區域内ニ設置スルヲ肝要トスレトモ止ムヲ得サル場合ニ於テハ區域外ニ置クモ支障無之候此段及回答候也

○肥料ノ購買組合ニ關スル件

明治四十一年三月七日
農受第一六一九號農務局長回答(愛媛縣伺出)

二月五日附農甲第八〇號ヲ以テ御照會ノ趣了承右ハ如貴見産業組合ニ於テ肥料ヲ購入シ組合員ニ配付スルモ營業ヲ爲スモノニ無之從テ肥料取締法ニ依リテ販賣ノ免許ヲ受クルヲ要セサル義ニ有之候條左様御了知相成度此段及回答候也

○官吏産業組合ノ役員トナル件

産業組合法第一條第三號ニ依レハ購買組合ハ産業又ハ生計ニ必要ナル物ヲ購買シテ之ヲ組合員ニ賣却スルモノナルヲ以テ官吏ニシテ之カ役員トナル場合ハ官吏服務規律第十七條營利會社ノ社長又ハ役員トナル場合ト

同様本屬長官ノ許可ヲ得ルヲ要スルヤノ義ニ付客年十一月岐阜縣知事ヨリ内務大臣秘書官宛問合セタルニ左ノ如キ回答アリタリ

客月二十九日附農第一三二六號ヲ以テ官吏ニシテ産業組合ノ役員タラントスル者本屬長官ノ許可ヲ得ルノ義ニ付御照會ノ處産業組合ハ營利ノ目的ニテ成立スルモノニアラサルニ付許可ヲ受クルニ及ハスト存候尤其組合ヨリ給料ヲ得ントスル場合ニ於テハ官吏服務規律第十三條ニ據ルハ勿論ノ義ニ有之候此段及回答候也

官吏産業組合役員トナル件

明治四十一年七月十六日再版發行
明治四十一年七月十三日再版發行
明治四十一年七月十六日再版發行

農商務省農務局

發行所 大日本產業組合中央會

東京市神田區三崎町三丁目一番地
振替貯金番號四七二四
大日本產業組合中央會書記長

發行者 佐藤寬次

東京市神田區三崎町三丁目一番地

印刷者 佐藤保太郎

東京市京橋區木挽町二丁目十三番地

印刷所 中屋商店活版部

東京市京橋區木挽町二丁目十三番



正價拾五錢

郵稅貳錢

258
661



037593-000-5

CZ-421-01

産業組合関係法規

農商務省/編

M41

BBU-0209

